

株式会社高島屋と北海道との包括連携協定の概要

Takashimaya 株式会社 高島屋

- ◆ 1951(昭和26)年に道主催での北海道物産展を百貨店で最初に開催し、商品の流通が困難な当時からシシャモやメイクインなど道産品を北海道以外で紹介してきました。
- ◆ 経営理念「いつも、人から。」に基づき、「人を信じ、人を愛し、人につくす」こころを大切にすることにより、人々が輝き続けられる社会に貢献していきます。



北海道

- ◆ 公共サービスの充実を図っていくため、(株)高島屋様のノウハウ、アイデアを提供いただき、官民一体となった協働を積極的に推進していきます。
- ◆ (株)高島屋様との協働により、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けることができる活力ある地域社会の形成を目指します。

道産食品の販路拡大など食産業の振興に関する事項

● 道産食品の販路拡大

北海道物産展(店舗、オンライン)展開強化、食料品宅配・通販での商材展開 など

● 道産食品の発掘・磨き上げ

高島屋各部門のバイヤーと食品製造事業者の商談会の開催 など

● 海外マーケティング力の強化・輸出拡大

高島屋海外店舗での道産品の取り扱い拡大 など

道内観光など地域振興に関する事項

● 地域の観光資源のPR

高島屋店舗における、「北海道物産展」での観光PR など

● 道産製品の展示・販売

高島屋店舗における、家具、食器、工芸品など道産製品の展示・販売 など

● 道産ワインセミナー開催

高島屋店舗における、ワインと道産食材(チーズなど)のペアリングセミナーの開催 など

● 人材育成

フード塾、ワインアカデミー等の受講生に対するマーケティング機会の提供 など

その他双方が必要と認める事項